

日 付	令和 4年 3月 8日
担当所属	山梨県立農林高等学校
担当者名	森林科学科 教諭 野中 亮太
連絡先	055-276-2611 (内線 241)

東京オリンピック・パラリンピック競技施設等で使用された県産材を使った 大型ベンチ製作ついて ～ 農林高校 ～

開催日：令和4年3月15日（火） 11：00～11：45

場 所：農林高等学校 森林科学科棟1階 林産製造室・木材加工室

対象生徒：2年森林科学科 27名

内 容：

東京オリンピック・パラリンピックの競技施設等で使用された山梨県産の木材（ヒノキ・アカマツ）が県に返却され、農林高校でもその再利用に取り組むこととなった。

科目「林産物利用」の授業において、東京オリンピック・パラリンピックで使用された県産材を使い、大型ベンチを製作する実習を実施することにした。

製作した大型ベンチを県内の公共施設に配布し、多くの県民の方に広く利用していただくこと、そして県産材の魅力を伝えることを目的としている。

また、この取り組みを通じて木材が再利用可能な資源であること、農林高校の専門教育について広く知っていただく機会としたい。



大型ベンチの製品イメージ